

眉山魅力アップ計画(素案)に対するパブリックコメント手続き 実施結果

意見募集期間	平成25年12月20日から平成26年1月20日まで (32日間)
意見提出者数	10人
提出意見数	48件
計画の修正	提出いただいたご意見に対する市の考え方は別紙のと おりであり、今回、ご意見に基づく修正は1カ所です。 なお、その他のご意見につきましても、本市の考え方を 整理した上で、今後、本計画を推進していく際の参考とさ せていただきます。

眉山魅力アップ計画(素案)に対するパブリックコメント及び市の考え方

No.	提出された意見・提言(概要)	市の考え方
1	山頂に、映画「眉山」や柴門ふみさん関連作品の記念碑や像、出演者の手形を設置する。	眉山魅力アップ計画では、現在、眉山山頂にある眉山ロープウェイの旧山頂駅舎、及び展望休憩施設を改築・改修することにより、市民の皆さんや観光客の方々に少しでも長く山頂に滞在していただけるような観光施設を設置することとしています。個別具体的ご意見につきましては、今後、施設構成等を検討していく際の参考とさせていただきます。
2	旧山頂駅舎改築では、著名な建築家に設計してもらうとともに、柴門ふみさんの記念館を設置する。	
3	山頂に漫画図書館、四国所縁の漫画家作品の展示館を設置する。	
4	廃屋を無くし、現代風の土産物屋やカフェを誘致し、景色を楽しめるようにする。	
5	モラエス館の跡地に、徳島にゆかりのある女性のみを集めた資料館「阿波おんな偉人館」を開設する。	
6	過去に山頂に存在していた狼煙台を復元する。	眉山山頂のモニュメント的な設置物につきましては、すでにLED万華鏡やパゴダ平和記念塔、眉山公園の花のカスケードなどが整備されているところです。 本計画では、眉山山頂の景観を保つため、新たなモニュメントの設置や公園整備は行わず、老朽化した山頂施設等の改築・改修にとどめることとしているものです。
7	山頂に巨大なモニュメントを建てる。例えば、阿波おどりの踊りをモチーフに全身をLEDで装飾する。	
8	新たな観光施設の建設は取りやめ、代わりにフラワー公園を作る。	
9	山頂広場に愛称をつける。	本計画におきましては、山頂でのイベント開催を考えておりますことから、企画等を検討する中での参考とさせていただきます。
10	山頂駐車場から山頂広場までをバリアフリー化する。	本計画に、山頂広場利用者の利便性向上のための環境整備を加えることとし、この取組の中で検討させていただきます。
11	夜間の治安確保としての交番を設置する。	交番の設置に関するご意見につきましては、所轄の警察署にお伝えいたします。
12	モラエス館は、ポルトガルの城をモデルにした館を現在地からずらして設置し、名誉領事館やポルトガルの料理・土産物屋を誘致する。	本計画におきましては、眉山山頂施設の建替えに際し、モラエスの展示のあり方を含めて検討することといたしておりますので、その際の参考とさせていただきます。
13	モラエス館は、既存施設を活用して平地に移転させる。	

No.	提出された意見・提言(概要)	市の考え方
14	眉山の登山コースに桜や紅葉の名所となる様に植栽をし、市民全体で利用しながら守っていくことができれば良い。	眉山は、都市計画法に規定される風致地区に指定されており、樹木の剪定・伐採に際しては、同法の規制を受けるところです。このことから剪定等にあたっては、今後の山頂整備やイベント実施の進捗状況も勘案しながら、可能な範囲で調整・対応してまいります。 また、剪定や植栽に伴う美化・整備等につきましては、行政のみでは対応に限りがございますので、市民の皆様にもご協力をお願いしたいと考えております。
15	眉山の樹木の剪定を行い、見晴らしをよくする。	
16	ロープウェイの真下に四季の花を敷きつめる。	
17	眉山は中腹等で木々が大きくなりすぎ展望が悪いことから、桜を残して伐採する。後は桜の苗木を植える。	
18	ロープウェイの夜間運転を増設するとともに、利用者は山頂施設を無料で利用できるようにする。	本計画におきましては、眉山からの夜景眺望を特徴的な観光資源のひとつとらえておりますので、眉山ロープウェイの夜間運転は、増設する方向で検討してまいりたいと考えております。 その他のご意見につきましては、山頂整備やイベント実施を企画していく中での参考とさせていただきます。
19	ロープウェイ本体をアートペインティングしロープウェイ美術館とする。	
20	眉山を10年毎に「びざん」と「まゆやま」と交互に呼ばせ、市民に眉山の魅力アップを再認識してもらう。	眉山は、古くから「びざん」という呼称で市民に親しまれており、映画「眉山」の上映以降は、全国的にも認知されているものと受け止めております。
21	眉山の麓から地下道を掘り、駐車場や商業施設、温泉施設、山頂までのエレベーター等を設置する。	非常に大規模な開発行為であり、法令面や費用面等を勘案いたしましても、現時点での実現は困難であると考えております。
22	眉山にトンネルを掘って南側へ行きやすくする。	
23	登山道を整備するとともに、案内標識やパンフレットの整備と案内人の養成を行う。	登山道(登山ルート)につきましては、本計画の中でも、利用者の方のご意見を伺い、利用者と協力しながら環境整備にあたることといたしておりますので、このご意見として取り扱わせていただきます。
24	登山道の整備について、人工的な建造物を作る場合は必要最小限にすべき。安易に開発すべきではない。	
25	天神社からの登山ルートにおいて車道までは排水路を整備。車道から山頂までは何もしないでもらいたい。	
26	眉山山腹(登山道の間地点)にも広場を設ける。	
27	麓から山頂までLEDの光のトンネルを作り、往復のエスカレーターで結ぶ。利用者はポイント制で山頂で食事等を楽しめるようにする。	
28	阿波おどり会館内のまちなか案内は、要望に応じてまちなかをガイドできる体制にすること。	まちなか案内の実施にむけた検討をしていく際の参考とさせていただきます。
29	まちなか案内のガイドはおもてなしのガイドができる意欲と能力のある人を配置すること。	

No.	提出された意見・提言(概要)	市の考え方
30	阿波おどり会館の名称を、阿波踊り資料館又は阿波おどり演舞場に変更する。またホールの舞台をもう少し広げる。	「阿波おどり会館」の名称は、平成11年の開設以降、市民や県外の方々の間で広く認知されており、最も相応しいものであると考えております。 また、ホール舞台の拡張には、一方で観覧席数を減らす等の対処が必要となりますことから、現時点での大規模工事は難しいものと考えております。
31	眉山山頂に、展望場所等へ行くための所要時間やルートを表示した、導線を意識した案内板を設置する。	本計画の中でも、案内表示やルート案内の整備を掲げており、今後、整備内容や設置場所等について検討していく必要がありますので、その際の参考とさせていただきます。
32	町の歴史や、施設・碑文の解説などの説明を設ける。	
33	町の歴史を紹介した案内板の設置	
34	案内板を設置し、自然林が残っている眉山の魅力を宣伝すべきである。	
35	碑や文化的な遺構について、遊歩道として案内板等を設置してほしい。	
36	シンボルロードの車線を1車線減少し、植栽を行い、仮設のカフェ等を設ける。	本計画では、シンボルゾーンを歩行者天国にしたオープンカフェの実施を掲げておりますので、企画等を検討する中での参考とさせていただきます。
37	シンボルゾーンを「阿波おどりロード」と名付ける。	本計画では、同区域でのイベント開催を考えておりますことから、企画等を検討する中での参考とさせていただきます。
38	眉山やシンボルゾーンを利用して、歩行距離を表示する等の健康維持や増進に役立つ様な開発・整備をする。	本計画では、シンボルゾーンにおいて、地元や関係団体等、市民の方々のご協力をいただきながら、継続的に実施できるイベントづくり、組織づくりを目指しているものです。個別具体のご意見につきましては、シンボルゾーンの活性化を検討していく中で参考とさせていただきます。
39	ロープ自体のLED点灯や、ワシントン椰子のライトアップにより、駅前から山頂までを光の帯とする。	
40	駅前から山頂の間に徳島の偉人像やアートオブジェを設置する。	
41	眉山周辺の寺社において、寺社・庭園のライトアップを行う。	
42	徳島市の観光案内ステーション(既設)を、徳島駅から新町橋交番の間の地上に設置する。	
43	阿波おどり会館横の空き地に、藍染資料館や農村舞台などを建築し、徳島市の観光資源を会館周辺に集中させる。	
44	徳島には大きな水族館のような観光的な物が少ない。他所に無い大きな物を子ども目線で作る。	

No.	提出された意見・提言(概要)	市の考え方
45	ひょうたん島クルージングにガイドを常駐させる。また、スマートフォンを使用した案内を検討してほしい。	ひょうたん島クルージングは、民間団体が運営しているものでございますので、ご意見は当該運営団体にお伝えいたします。
46	ひょうたん島クルージングに関連し、徳島駅前又は新町橋に、ひょうたん島のシンボルポールを設置する。	
47	蜂須賀墓所等の歴史観光ルートを整備する。	ご意見には、眉山魅力アップ計画の対象区域外の内容が含まれておりますので、本計画とは区別し、観光振興や社会教育の観点での参考とさせていただきます。
48	トクシに、(眉山のイベントなどで)意見提出者が作った歌を歌ってもらう。	ご意見が眉山魅力アップ計画の対象を超えた内容となっておりますので、本計画とは区別し、本市PRの観点での参考とさせていただきます。